



若小便り

令和2年

9月10日(木)

若松小学校便り

第6号

Tel 85-1014

【重点教育目標】 自尊感情を高め、自ら学び、考え、行動する子供の育成

繋がる (Telephone Line by E.L.O. 1977)

校長 本谷 弘之

雨で延期となりましたが、9月1日(火)は、ウィズコロナの時代の「新しい学校の生活様式」のもと、「本校から新型コロナウイルス感染症を広めない」ことに注意を払っての企画・運営により、令和2年度若松小学校運動会が開催できました。例年より大幅に規模を縮小をしての内容となり、地域の参加種目も減りましたが、その分、ご来校いただいた方々全員への参加賞配付と運動会閉会式後のクジ引きによる景品配付を行いました。ご参加くださった方々には、楽しんでいただけましたでしょうか。運動会の詳細については、別ページ、また本校HPをご覧ください。

保護者の皆様には、年度当初お伝えしていなかったのですが、今年度は、これまで子供たちと教員のみで行っていた子供たちの小さな行事についても、保護者の皆様にご参加をお願いすることといたしました。これは、子供たちの普段の様子をできるだけ参観できる機会を増やすこと、また、そうすることで子供たちに少しでも緊張感を与えることを目的としています。お仕事の都合でご参加できない保護者の方には、Zoomによる配信を行うことで、スマホさえあればお仕事中でもご覧になれる環境を作ることとしました。その第1弾として、8月24日(月)には、子供たちの「夏休み体験発表会」をご案内いたしました。急なご案内にもかかわらず、ご来校いただいた保護者の皆様、Zoomでご自宅やお仕事の合間にご覧になっていただけた保護者の方にはお礼申し上げます。

Zoomといえば、本校の1・2年生が、8月25日(火)に久遠小学校と、9月3日に瀬棚小学校とオンライン授業を行っています。これは、今回限りでなく、できれば他校との作品発表など、コミュニケーションの一つの形として継続することを模索中です。

また、一学期末にもお伝えした通り、PTAの会議もZoomにより開催することで、学校とご家庭との接続環境を確立したいと思います。今後情勢が変化し、遠隔授業が必要となった場合にスムーズにスタートできるようにどうぞご協力をお願いいたします。

記事としてご紹介はしていませんが、今年度から、各学級で行っている「けんこうしらべ」を朝の会終了後に、学級代表の子供たちの手で校長室に持って来てもらっています。ここで、きちんと挨拶をして「お願いします」と手渡すことで、TPOに合わせたマナーを一つ自然に身に付けさせたいと思ったからです。始めはぎこちなかった子供たちの態度も、驚くほどしっかりとできるようになってきました。こんなことをコツコツと続け、中学校進学や北檜山小学校への統合時に困ることがないようにしていきたいと願っています。ご家庭でも、機会があれば、町主催の、子どものための行事等へ積極的に参加してみてくださいることを願っています。

今後も保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※昔の固定電話でしか繋がれなかった時代を思い起こさせてくれる E.L.O. (エレクトリック・ライト・オーケストラ) の、切ないラブ・ソングです。

若松小学校のホームページを立ち上げました。

令和4年3月で閉校となるので、それまでのあゆみを掲載します。順次更新を行いますので、ぜひご覧ください。URLは、<http://wakamatu.lolita-punk.jp/> です。



運動会を行いました。

9月1日(火)、若松小学校の運動会を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、競技数を削減し、各種目の内容を接触の少ないものに変更し、観客席のスペースを広げるなどして行いました。開催予定の日曜日が荒天のため、平日開催となりました。一般客数がやや少なかったため、一般参加種目は全員参加で行いました。一般リレーでは、ゆっくりゆったり走って(歩いて)いただき、けが無く終えることができました。

子どもたち7名は、全員が力を合わせて、最後まで一生懸命に取り組みました。全校のリレーでは、バトン渡しの練習を繰り返し行い、走りながらバトンの受け渡しを行うことができました。長縄対決では、作戦タイムを何度も行い、チームが息を合わせて跳んでいました。1年生 I.M.さんによる選手宣誓は、マイクがなくてもグラウンド中に声が響き渡るほど、大きくはっきりと、そして堂々と言うことができました。応援合戦では、練習では出なかった大きな声で応援することができました。

今年初めての試みで、閉会式後にお楽しみ抽選会を行いました。参加賞に番号札を付けておき、抽選会をしました。最後までどきどきワクワクの運動会となりました。ご参加くださった皆様、誠にありがとうございました。



フェイスシールドをして賞状を渡すPTA会長さん

優勝は紅組でした。
紅組代表6年の山崎裕音君



夏休み体験発表交流会

夏休みの思い出や自由研究の説明などを全校で行う、夏休み体験発表会を8月24日(月)の3時間目に行いました。もともとは児童同士の交流会でしたが、保護者の皆様にも案内を出したところ、ご多忙のところ多くの方にお越しいただきました。Zoomを使ったオンラインでの参観も可能にしたところ、自宅から参加してくださる方がいらっしゃいました。

本校の児童の課題でもある表現力の育成を目指し、原稿をただ読むのではなく、説明を行いながら相手を見て発表するよう指導を行いました。その結果、ほぼ全員がノートをあまり見ることなく堂々と発表できました。



これがカメラです

オンライン交流学习(町内の小規模校との交流学习)

巻頭言にもありますように、8月25日(火)に久遠小学校と、9月3日(水)瀬棚小学校と、本校の1,2年生がオンラインによる交流学习を行いました。夏の思い出を発表して、感想や質問などを伝え合う国語の単元で交流しました。同学年が1~2人しかいない本校では、意見交流をすることに限界があるため、同じような課題を抱える小規模校同士でZoomを使って交流しました。初めての試みではじめは少し緊張気味でしたが、交流が始まるとしっかりと発表することができ、また質問や感想を言うこともできていました。今後も、オンラインによる交流学习などを行いながら、子どもたちのコミュニケーション力を高めていきたいと思えます。



画面の向こうは瀬棚小学校の子どもたちです。